

技術研究集会＜萌芽的技術研究の部＞

主催：（公社）日本地すべり学会関西支部

共催：京都大学防災研究所斜面未災学研究センター

日 時： 2025年5月22日（木）10:00～12:45（開場 9:40）

場 所： ドーンセンター（大阪府中央区大手前1丁目3番49号）およびオンライン開催

若手技術者・研究者の成長を目的とし、若手が業務や研究で行っている新しい取り組みを気軽に発表し、意見交換することにより、気軽に技術的なコミュニケーションを楽しむことに主眼を置いています。このため、未完成の技術やオフレコのものも歓迎し、気軽に意見を言い合える場とし、次につながる若手の知的好奇心を醸成したいと思います。是非、多くの若手および、若手と前向きなコミュニケーションをされる方の参加を期待しております。

なお、イベントについては、一般社団法人建設コンサルタンツ協会のCPD認定プログラムではありません（必要な方に（公社）日本地すべり学会関西支部の参加証明を発行することは可能です）。また、オンライン参加は発表者および関係者に限らせていただきます。

○ プログラム

10:00-10:05 趣旨説明

土井 一生（京都大学）

10:05-11:45 話題提供（一人あたり質疑を含め 20 分）

淡路島南部の和泉層群における地すべりの地形・地質的特徴

佐藤達樹（国土防災技術(株)）

能登半島地震で発生した大久保崩壊とその周辺の水質について

渡壁卓磨（森林総合研究所）・松澤真（京都大学）・佐藤昌人（防災科学技術研究所）

山体の岩盤内地下水位変動からみた土石流発生危険度と同時多発的な土石流発生メカニズム

小谷隼人（広島大学）

細粒土の単純せん断試験 一せん断応力載荷速度がクリープ変形に与える影響一

赤井碧宇（高知大学）

既存アンカーの効果を考慮した地すべり安定解析の事例紹介

宮翔太（(株)エイト日本技術開発）

11:45-11:58 技術報告

ボーリングコアに試行した X 線反射強度とエコーチップ反発値の比較

森遥（復建調査設計(株)）

11:58-12:10 技術報告特別編（優秀発表賞対象外）

高校理科に眠る斜面未災 一項目の検討一

土井一生（京都大学）

12:10-12:15 休憩

12:15-12:45 総合討論「若手が夢想する新技術」 司会：中井真司（復建調査設計(株)）、パネリスト：講演者

（12:50-13:30 ポストイベント：ランチミーティング「奈良大会での若手による学会活性化イベント」）

○ 参加申し込み

参加費は無料です。聴講希望の方は締め切りまでに参加申し込みフォーム <https://x.gd/4vRAL> に必要事項をご記入ください。関係者以外の方は対面でのご参加をお願いします。

締め切り：2025 年 5 月 19 日（月）（下記お弁当ご注文の方は 5 月 13 日（火）まで）

なお、実践的技術研究の部にもご参加を希望される方は、お手数ですが、そちらの参加申し込みフォームにもご記入ください。

○ 若手の方を中心とした学会活性化についての議論

ランチミーティングとして、奈良大会において学会活性化に向けた若手の方が活躍できるプログラムを実施するための議論をしたいと考えております。参加費は任意で無料です。昼食として宅配のお弁当を注文しますので、ご希望の方はフォームにご入力ください（5 月 13 日（火）締め切り、現地にて実費支払い）。

○ お問い合わせ先

（公社）日本地すべり学会関西支部事務局

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学防災研究所 斜面未災学研究センター内

Tel: 0774-38-4124 E-mail: sympo2025@landslide.dpri.kyoto-u.ac.jp